



写真 ブースの状況④



写真 朴センター長と内田三重大学前学長による環境トーク



写真 相可高校せんぱいの店の皆さん

(5) アンケートの実施

① 家庭の省エネアンケート

環境フェア会場において、全国統一アンケートである「家庭の省エネアンケート」(資料 1) を行い、環境フェア参加による行動変容調査を行った。

表－4 全国統一「家庭の省エネアンケート」集計結果

項 目	単 位	削減努力量等
努力削減量	t CO2	60
見込削減量		35
見なし削減量		95

実施日：平成 27 年 12 月 6 日（日）

会 場：みえ環境フェア 2015（三重県津市河路町 メッセウイング・みえ）

来場者数：約 3,500 人

アンケート回収枚数：137 枚

② 子供を対象としたアンケートの実施

環境フェア会場において、幼児から小学生までの子供を対象としたスタンプラリーを実施し、あわせて地球温暖化対策について 10 項目のアンケート（資料 2）を行った。

表－5 「子供用アンケート」集計結果

項 目	単 位
見なし削減量	12 t CO2

実施日：平成 27 年 12 月 6 日（日）

会 場：みえ環境フェア 2015（三重県津市河路町 メッセウイング・みえ）

来場者数：約 3,500 人

アンケート回収枚数：174 枚

③ エコライフアンケートの実施

環境フェア会場において、エコライフに関する 20 項目のアンケート(資料 3)を行った。

簡易省エネアンケート結果によると、平均光熱費は 25,600 円/月であり、その割合は電気代 (31%)、ガス代 (35%)、灯油代 (8%)、ガソリン代 (26%) となっていた。

省エネの取り組みでは、部屋・生活、掃除洗濯、買い物外出の得点が 70 点を上回っていたが、台所、風呂・洗面は 70 点を下回っており、このあたりが今後の啓発ポイントと考えられる。

実施日：平成 27 年 12 月 6 日（日）

会 場：みえ環境フェア 2015（三重県津市河路町 メッセウイング・みえ）

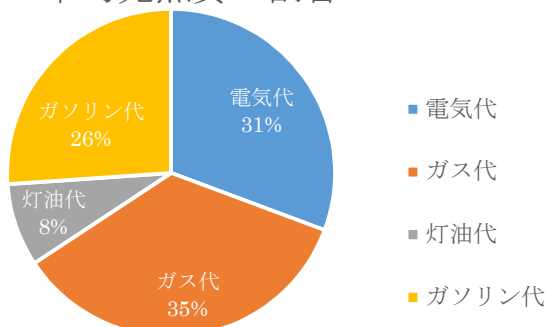
来場者数：約 3,500 人

アンケート回収枚数：44 枚

みえ環境フェア エコライフアンケート集計結果（平成 27 年 12 月 6 日）

■平均光熱費		世帯人数別光熱費(円/月)					
	平均光熱費	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
電気代	9,525	10000	18000	106500	143000	54500	49000
都市ガス代	5,422	0	8800	9000	21000	10000	0
LPガス代	5,453	3000	7000	16800	31000	3000	21000
灯油代	2,545	0	15000	4500	0	6000	2500
ガソリン代	8,100	5000	7000	83000	99000	44000	45500
合計	25,608	18,000	47,900	206,900	268,000	111,000	118,000
費用の合計は、都市ガス代とLPガス代の平均値を用いて算出している。							
■取り組みチェック		回答人数(人)				平均点	
		できている	半分くらい	できていない	持っていない・関係ない	100点満点換算	
(1)冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす		19	23	3	0	68	
(2)食器洗いで節水を心がける		28	12	3	2	79	
(3)生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている		21	16	7	1	66	
(4)電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する		11	22	11	1	50	
(5)使い切る分だけお湯を沸かす		30	13	1	1	83	
(6)使っていない部屋の照明はこまめに消す		33	10	1	0	86	
(7)テレビは点けっぱなしにせず、見たい番組のときだけ点ける		25	15	4	1	74	
(8)冷暖房の設定を控えめにする(冷房は28℃、暖房は20℃が目安)		20	18	5	1	67	
(9)物は大切に、長く使うように心がける		26	17	2	0	77	
(10)家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする		14	19	12	0	52	
(11)シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける		21	18	6	0	67	
(12)お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る		26	16	3	0	76	
(13)お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やりに利用する		16	10	18	1	48	
(14)掃除機をかける前に、まず部屋を片づける		26	11	8	0	70	
(15)洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする		34	9	2	0	86	
(16)洗剤を適量確認して使用する		34	8	3	0	84	
(17)買い物のときは買い物袋を持参する		42	2	0	1	98	
(18)エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する		11	22	10	2	51	
(19)リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る		42	3	0	0	97	
(20)近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる		17	15	13	0	54	
1 台所							69
2 部屋・生活							71
3 風呂・洗面							63
4 掃除洗濯							80
5 買い物・外出							75
■記入世帯数							
	合計	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
世帯数	45	1	6	12	14	8	4
■オール電化世帯							
	オール電化世帯	14					
	ガス併用世帯	31					
■都市部郊外別							
	都市部	25					
	郊外	5					

平均光熱費の割合



(6) シャトルバスの運行

臨時シャトルバス運行表			【無料】
(近鉄・JR)津駅西口臨時バス乗り場③から			
津駅西口発	メッセ着	メッセ発	津駅西口着
9:10	9:30	9:40	10:00
10:00	10:20	10:30	10:50
10:50	11:10	11:20	11:40
11:40	12:00		
		13:00	13:20
13:20	13:40	13:50	14:10
14:10	14:30	14:40	15:00
15:00	15:20	15:20	15:40
15:40	16:00		



3 推進員研修会の開催

本事業において、推進員の研修会を2回実施した。

概要は次のとおりである。

(1) 第1回推進員研修会

開催日：平成27年9月15日（火）

開催場所：一般財団法人三重県環境保全事業団2F大会議室

講師：鈴木靖文氏（ひのでやエコライフ研究所）

演題：「省エネ診断レベルアップ」

出席者：29名

概要：

① 目的

簡易省エネ診断（エコライフチェック）をイベント会場などで行う際のレベルアップを目的とする。

② 研修のポイント

- （「ひのでや」のHPからダウンロード可能な）ソフトは、項目や分野の変更が可能。単価、係数の変更も可能。
- このソフトの「ポイント」は、省エネ診断を通じて来場者とコミュニケーションを上手に取り、少しでも省エネ生活を意識してもらうこと。最初の自己紹介・挨拶と最後のお礼を欠かさないこと。聞き上手になること。
- どんな診断結果であっても、先ず、褒めること。こちらから、話しすぎないこと。診断結果が平均に満たない場合でも、自己採点なので回答が甘い人、厳しい人がいる。結果だけ見て、厳しいことを言うより、出来るだけ持ち上げるようにしたい。省エネ診断を通じて、少しでも省エネ生活を実践してもらえそうな「気づき」を与えたい。
- 暖房は冷房よりも電気の消費量がかなり多い。特に高齢者には、冷房を適切に使用するように助言したほうが良い。
- お湯を沸かす際のエネルギー使用量は他の電気製品よりもはるかに多い。例えば、電気ポットでお湯を沸かせば、1,000w程度の電気を食うが、小型TVでは50w程度。
- このソフトは、解答欄が空欄（未回答）なら、総務省家計調査による県庁所在地の平均値が自動的に入るようにしている。

③ 実践

3人一組で、「回答者」、「診断員」、「評価者」に分かれて模擬診断を行った。



写真 パワーポイントを用いた講演の状況



写真 推進員からの意見発表



写真 省エネ関連製品の紹介

(2) 第2回推進員研修会（中部ブロック合同推進員研修会）

開催日：平成27年12月6日（日）7日（月）

開催場所：メッセウイングみえ中会議室、ホテルグリーンパーク津

講師：鈴木靖文氏（ひのでやエコライフ研究所）

出席者：三重県推進員10名、中部ブロック推進員28名 計38名

概要：

① スケジュール及び内容

平成27年12月6日（日）スケジュール

時間	事 項	内容等
14:30～14:35	開会あいさつ	事務局長
14:35～14:45	事務連絡	進行役として2日間のねらい、スケジュールを説明
14:45～15:40 (55分)	推進員活動交流	<p>3人を単位としたグループで、3セット活動交流をする 最初につくったホームグループは、2日目の最後にも集まる</p> <p>○説明 5分 ◎はじめての人どうしの3人組(ホームグループ)をつくる 5分 ○なぜ推進員になったのか+自己紹介(3分ずつ3人が話をする) 10分 ○1人を残して2人が他のグループに移動(シャフル) ◎推進員をやって心に残る、よかったこと+自己紹介(3分ずつ3人が話をする) 10分 ○1人を残して2人が他のグループに移動(シャフル) ◎推進員をやって心に残る、よかったこと+自己紹介(3分ずつ3人が話をする) 10分 ○ホームグループ3人に戻る</p>
15:40～15:50 (10分)	休憩	各センターの発表準備(必要なセンター)
15:50～16:40 (50分)	各県活動事例紹介	<p>センターごとに、推進員が5分程度の活動事例の紹介 推進員全員に8枚の紙を渡し、センターの発表ごとに簡単な「お手紙」を書いて、ポストに投函してもらう</p> <p>○センターごと発表 5分×8センター+予備10分(お手紙を読む)</p>
16:40～16:50 (10分)	振り返り	<p>翌日はグループ討議する内容も、議論したい人が手をあげて人を集める方式で行う 具体的な取り組みをしたい、悩みを相談したい、などなんでもOK</p> <p>○ホームグループで集まり、話をする 5分 ○全体での簡単な振り返りと、事務連絡、翌日の告知「この指とまれ方式の議論」の募集について 5分</p>

平成27年12月7日（月）スケジュール

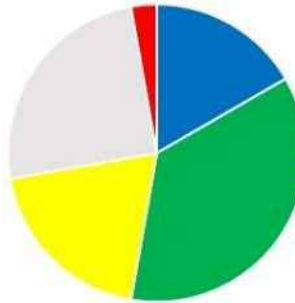
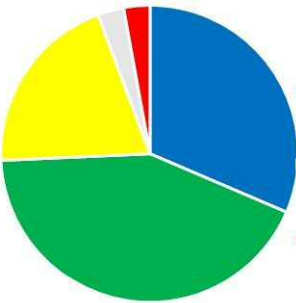
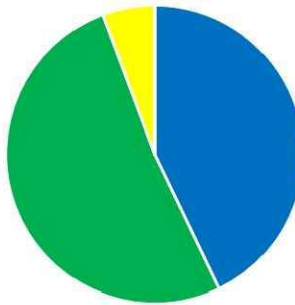
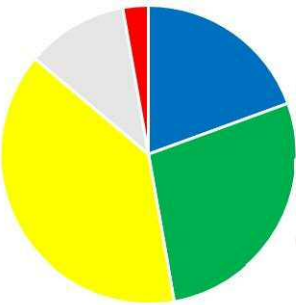
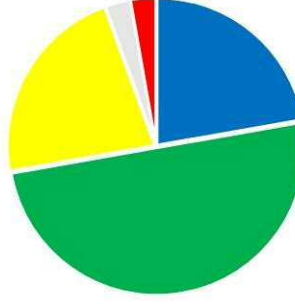

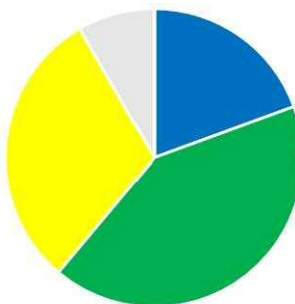
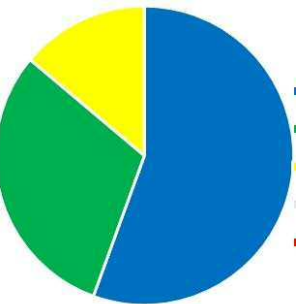
時間	事 項	内容等
9:00～9:10	あいさつ	三重県センター長
9:10～9:30 (20 分)	推進員の役割について	心理学などを参考として伝えていくためのノウハウ、事例について簡単なレクチャー
9:30～10:20 (60 分)	グループ議論	<p>○討議内容については、推進員からあらかじめ提案してもらう、もし手があがらないようなら、あらかじめ一般的なテーマを用意しておく 4～8 テーマ 程度</p> <p>○進行役は提案者、発表準備など役割分担をして、グループ議論をする</p> <p>○この指とまれ方式で、トピック提案者の発表(事前に紙に書いてもらう) 10 分</p> <p>○議論＋発表の準備(模造紙使用) 25 分</p> <p>○発表(模造紙で発表) 15 分</p> <p>○巡回(みなに「いいね」シールを渡しておき、よかったところに貼る)10 分</p>
10:20～10:40 (20 分)	グループ議論講評・休憩	<p>○講評とまとめ 10 分 タイミングを見て、各席にコーヒーを配膳</p> <p>○休憩 10 分</p>
10:40～11:25 (45 分)	センター議論	<p>たくさん話がもりあがったあと、地元に戻ってどう取り組むのかの議論をする</p> <p>○センターごとに集まり(事務局も参加)、今後について話し合う 25 分</p> <p>○各センターの宣言(1-2 分程度) 15 分</p> <p>○講評 5 分</p>
11:25～11:40 (15 分)	振り返り	<p>1 日目の最初につくったホームグループの 3 人組に戻る この 3 人組が、今後も連絡がとりあえると望ましい</p> <p>○ホームグループで 2 日間をふりかえる 15 分</p>
11:40～11:55 (15 分)	講評 写真撮影	<p>写真があると、交流が継続しやすい</p> <p>○講評 5 分</p> <p>○写真撮影 5 分</p> <p>○事務連絡 5 分</p>
11:55～12:00	閉会あいさつ	事務局長

② 実施状況





③ 参加者アンケート

<p>(1)研修の時間設定・時間数は適切であった</p>  <p>■ 1とてもそう思う ■ 2そう思う ■ 3どちらかといえばそう思う ■ 4あまり思わない ■ 5全くそう思わない</p>	<p>(2)講師は適任であった</p>  <p>■ 1とてもそう思う ■ 2そう思う ■ 3どちらかといえばそう思う ■ 4あまり思わない ■ 5全くそう思わない</p>
<p>(3)講義内容は理解できた</p>  <p>■ 1とてもそう思う ■ 2そう思う ■ 3どちらかといえばそう思う ■ 4あまり思わない ■ 5全くそう思わない</p>	<p>(4)自分に必要な知識やスキルを身につけることができた</p>  <p>■ 1とてもそう思う ■ 2そう思う ■ 3どちらかといえばそう思う ■ 4あまり思わない ■ 5全くそう思わない</p>
<p>(5)講義は今後の活動に生かせる内容だった</p>  <p>■ 1とてもそう思う ■ 2そう思う ■ 3どちらかといえばそう思う ■ 4あまり思わない ■ 5全くそう思わない</p>	<p>(6)他県の推進員と交流をもつことができた</p>  <p>■ 1とてもそう思う ■ 2そう思う ■ 3どちらかといえばそう思う ■ 4あまり思わない ■ 5全くそう思わない</p>
<p>(7)研修は全体的に満足のできるものだった</p>  <p>■ 1とてもそう思う ■ 2そう思う ■ 3どちらかといえばそう思う ■ 4あまり思わない ■ 5全くそう思わない</p>	<p>(8)今後もこの研修を継続していくべきだと思う</p>  <p>■ 1とてもそう思う ■ 2そう思う ■ 3どちらかといえばそう思う ■ 4あまり思わない ■ 5全くそう思わない</p>

4 日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制等のための照会・相談・助言業務

(1) 照会・相談・助言業務

三重県センターでは、各種イベント出展時や電話等により県民からの照会・相談を受け付けており、適切な助言等を行っている。

交付決定日から平成 28 年 1 月末までの相談件数は表－6 のとおりである。

表－6 照会・相談・助言業務

相 談 の 内 容	相談者の属性	対 応 状 況	延べ人数
温室効果ガス・節電の対策等、出前講座の実施について（依頼・実施に伴う支援・教材提供等）、イベント出展について（依頼・実施に伴う支援・教材提供等）、その他啓発機材の提供・貸出、広報依頼等に関すること	県民・企業・学校・行政職員等	助言、資料・パンフレット等の提供、講師の派遣、教材の提供等	484 人

(2) 各種イベント時の簡易省エネ相談業務

三重県センターでは、各種のイベント出展時に推進員による簡易省エネアンケート（「エコライフチェック」）を用いた省エネ診断・助言業務を実施した。

会場では、来場者によるアンケート（資料 3）の回答をもとに、省エネアドバイザーである推進員が対話方式で回答者の省エネ指導・啓発を行い、家庭の実態に即して適切な助言を行った。



5 アンケートの実施

(1) 家庭の省エネアンケートの結果

全国統一アンケートである「家庭の省エネアンケート」(資料1)を行い、行動変容調査を行った。平成27年6月から平成28年1月末までの実施件数は611件(除く環境フェア)でCO₂の削減量は約415tであった。

表－7 全国統一「家庭の省エネアンケート」集計結果

項 目	単 位	削減努力量等
努力削減量	tCO ₂	278
見込削減量		137
見なし削減量		415

(2) 子供を対象としたアンケートの結果

出前講座等の際に、幼児から小学生までの子供を対象とした地球温暖化対策について10項目のアンケート(資料4)を行った。平成27年6月から平成28年1月末までの実施件数は571件(除く環境フェア)でCO₂の削減量は約36tであった。

表－8 「子供用アンケート」集計結果

項 目	単 位
見なし削減量	36 t CO ₂

(3) エコライフアンケートの結果

① エコライフアンケートの概要

エコライフのアンケート(資料3)を実施しており、平成27年6月から平成28年1月末までの実施件数は474件(除く環境フェア)であった。

アンケート結果によると、平均光熱費は25,800円/月であり、その割合は電気代(30%)、ガス代(29%)、灯油代(6%)、ガソリン代(35%)となっていた。

また、この結果を昨年度実施したアンケート結果と比較すると、平均光熱費に占める電気代は(32%⇒30%)、ガス代は(22%⇒29%)、灯油代は(9%⇒6%)、ガソリン代は(36%⇒35%)となっている。

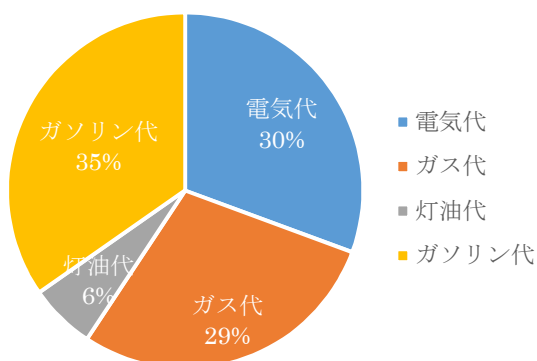
一方、省エネの取り組みでは、部屋・生活、掃除洗濯、買い物外出の得点が70点を上回っていたが、台所、風呂・洗面は70点を下回っており、このあたりが今後の啓発ポイントと考えられる。

本アンケートは、イベント等で行っている簡易の省エネアンケートであり、来場者に会場でアンケートに回答してもらい、その場で結果をグラフ化して、推進員が問題点等を指摘しながら対話形式で啓発・指導を行うシステムのため、省エネ・温暖化対策の啓発方法として非常に有効なツールであり、今後も継続していく方針である。

② エコライフアンケート集計結果（平成 27 年 6 月～平成 28 年 1 月） 延べ件数 474 件

■ 平均光熱費							
	平均光熱費 (円/月)	世帯人数別光熱費(円/月)					
		1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
電気代	9,219	147700	886300	945600	1422000	587600	288500
都市ガス代	3,845	22800	151900	223000	261500	55000	51000
LPガス代	4,791	64900	303600	239500	358000	182800	68000
灯油代	1,805	14900	142200	105000	82400	45800	14000
ガソリン代	10,445	57500	864800	891200	1523900	700000	360000
合計	25,787	263,950	2,121,050	2,173,050	3,338,050	1,452,300	722,000
費用の合計は、都市ガス代とLPガス代の平均を用いて算出している。							
■ 取り組みチェック							
		回答人数(人)				平均点 100点満点 換算	
		できている	半分くらい	できていない	持っていない・関係ない		
(1)冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす		158	249	65	3	60	
(2)食器洗いで節水を心がける		226	189	47	13	69	
(3)生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている		236	155	70	10	68	
(4)電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する		139	181	141	13	50	
(5)使い切る分だけお湯を沸かす		262	138	68	7	71	
(6)使っていない部屋の照明はこまめに消す		363	87	22	1	86	
(7)テレビは点けっぱなしにせず、見たい番組のときだけ点ける		231	162	81	1	66	
(8)冷暖房の設定を控えめにする(冷房は28℃、暖房は20℃が目安)		250	167	50	6	71	
(9)物は大切に、長く使うように心がける		303	152	17	1	80	
(10)家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする		140	191	132	11	51	
(11)シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける		185	202	78	7	62	
(12)お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る		261	124	78	10	70	
(13)お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やり利用する		206	76	163	29	55	
(14)掃除機をかける前に、まず部屋を片づける		265	165	37	5	74	
(15)洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする		308	133	27	4	80	
(16)洗剤を適量確認して使用する		339	112	17	3	84	
(17)買い物のときは買い物袋を持参する		414	46	13	1	92	
(18)エコマーク商品など環境にいい商品意識的に選んで購入する		140	221	104	8	54	
(19)リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る		403	60	9	0	92	
(20)近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる		197	141	121	15	58	
1 台所						64	
2 部屋・生活						71	
3 風呂・洗面						62	
4 掃除洗濯						80	
5 買い物・外出						74	
■ 記入世帯数							
	合計	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
世帯数	475	27	118	103	148	56	23
■ オール電化世帯							
	オール電化世帯	124					
	ガス併用世帯	351					
■ 都市部郊外別							
	都市部	259					
	郊外	141					

平均光熱費の割合



資料 1 家庭の省エネアンケート

記入日：平成 年 月 日

家庭の省エネアンケート

性別： 男 ・ 女 年齢： 歳代 家族の人数 人 お住まい 市・町

回答：該当する①～③のいずれか一つに○をつけてください。

使用機器等	番号	ここが 省エネポイント	回答1			参考 (1台あたり年間)	
			① 実施している	② 既に 思っている これから 実施したいと	③ これから 実施するのは	家計のお得 (円)	削減 CO ₂ (kg)
<p>↓ 機器を使用しているか否かについて、使用している場合は「有」、使用していない場合は「無」に○をつけてください</p>							
冷蔵庫 (有・無)	1	設定温度を強から中にする。				1,360	30.1
	2	ものを詰め込みすぎない。				960	21.3
照明器具 (有・無)	3	白熱電球をLED電球に取り替える。				1,980	43.8
テレビ (有・無)	4	画面は明るすぎないようにする。 (画面の輝度を最速(最大→中)に調節)				600	13.2
エアコン (有・無)	5	夏の冷房時の室温は28℃、 冬の暖房時の室温は20℃を目安に。				1,840	40.6
	6	フィルターを月に1回か2回清掃する。				700	15.6
風呂給湯器 (有・無)	7	入浴は間隔をあけずに。				6,530	87.0
	8	シャワーは不必要に流したままにしない。 (45℃のお湯を流す時間を1分間短縮)				3,190	29.1
電気ポット (有・無)	9	長時間使用しないときはプラグを抜く。				2,360	52.3
電気カーペット (有・無)	10	設定温度は低めにする。				4,090	90.6
石油ファンヒーター (有・無)	11	室温は20℃を目安に。				1,020	25.4
	12	必要な時だけつける。				1,680	41.5
ガスファンヒーター (有・無)	13	室温は20℃を目安に。				1,390	18.6
	14	必要な時だけつける。				2,250	30.7
自動車 (有・無)	15	ふんわりアクセル「eスタート」				13,040	194.0
	16	加速減の少ない運転				4,570	68.0
	17	早めのアクセルオフ				2,820	42.0
<p>【自由意見・感想欄】</p> <p>-----</p> <p>-----</p>							

資料2 スタンプラリーアンケート

小学生まで

ス
タ
ン
プ
ラ
リ
ー

実施日：平成27年12月6日

	13	25	46
58	63	76	





☆どれかに○をつけてね！

アンケート	そうしたい	できるだけしたい	むずかしい
(1) 冷房・暖房は必要な時だけつける			
(2) 見ていない時や他のことをする時はテレビを消す			
(3) へやを出る時はあかりを消す			
(4) 冷飲庫のとびらは、用事が終わったらすぐに閉める			
(5) シャワーや水は流しっぱなしにしない			
(6) お風呂は冷めないうちに続けて入る			
(7) 食事は好き嫌いをせず、残さず食べる			
(8) ごみの少ない生活をする			
(9) ごみはルールにしたがって分ける (ビン・カン・ペットボトルなどは資源ごみに出す)			
(10) 出かけるときは水筒やマイボトルを持って行く			

学校名		性別	男・女
学年	幼(保)園・1年・2年・3年・4年・5年・6年		

エコライフチェック三重

エコライフ診断 記入シート

☆ 自分の家庭で、エコライフがどのくらいできているのか、診断書を作成することができます。

【1】次の取組みができていますか？あてはまる番号に○をつけてください。

	1	2	3	4
	1 できている	2 半分以上	3 できていない	4 持っていない・関係ない
(1)冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす	1	2	3	4
(2)食器洗いで節水を心がける	1	2	3	4
(3)生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている	1	2	3	4
(4)電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する	1	2	3	4
(5)使い切る分だけお湯を沸かす	1	2	3	4
(6)使っていない部屋の照明はこまめに消す	1	2	3	4
(7)テレビは点けばなしにせず、見たい番組のときだけ点ける	1	2	3	4
(8)冷暖房の設定を控えめにする(冷房は28℃、暖房は20℃が目安)	1	2	3	4
(9)物は大切に、長く使うように心がける	1	2	3	4
(10)家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする	1	2	3	4
(11)シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける	1	2	3	4
(12)お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る	1	2	3	4
(13)お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やりに利用する	1	2	3	4
(14)掃除機をかける前に、まず部屋を片づける	1	2	3	4
(15)洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする	1	2	3	4
(16)洗剤を適量確認して使用する	1	2	3	4
(17)買い物のときは買い物袋を持参する	1	2	3	4
(18)エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する	1	2	3	4
(19)リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る	1	2	3	4
(20)近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる	1	2	3	4

【2】一ヶ月のおおよそ(平均)の光熱費を記入してください。

電気代	ガス代	灯油代	ガソリン代	オール電化
	都市ガス	LPガス		はい・いいえ
円	円	円	円	

【3】あなたの家族人数と、お名前(苗字)をご記入ください

人数	お名前(苗字)
人	
市町	

【4】鉄道やバスを利用しやすい地域ですか

はい・いいえ

ご記入ありがとうございました。

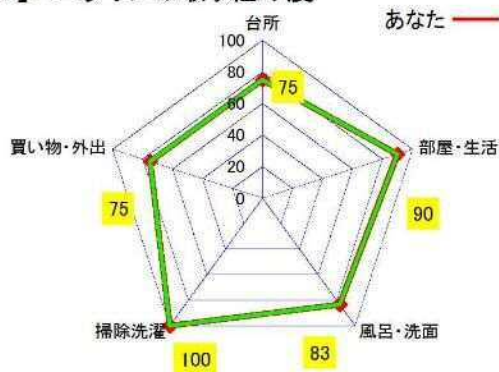
エコライフチェック三重

2016年1月21日

エコライフ診断書

三重 太郎 様

【1】エコライフの取り組み度



取り組み項目を、「台所」「部屋・生活」「風呂・洗面」「掃除洗濯」「買い物・外出」の5種類に分類して、得点を左のグラフにしてみました。5角形が大きいほど、よく取り組んでいることを示しています。

部屋・生活、掃除洗濯についてよく取り組んでいます。

「エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する」、「シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける」といった取り組みをすすめてみてください。

【2】光熱費・ガソリン代の標準との比較

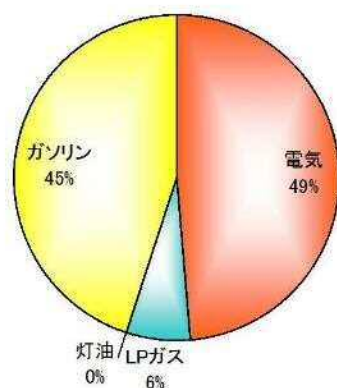


光熱費・ガソリン代を津市郊外の4人家族の標準と比較しました。

	標準の	評価
電気	1.5倍	多め
ガス	0.7倍	やや少なめ
灯油	0倍	少なめ
ガソリン	1.3倍	ふつう

【3】二酸化炭素排出量

あなたの家庭の1ヶ月の生活で出てくる二酸化炭素は
 重さは **723.5 kg**
 2Lペットボトル **175,800 本分**
 4人家族標準の **1.0 倍**



あなたの家庭では、4人家族標準と比べて、1倍の二酸化炭素が出ています。この中でいちばん割合が多いのは、電気です。家庭全体の48.7%を占めています。

二酸化炭素は、地球温暖化の大きな原因です。現在もすでに、世界中で氷河が溶けたり、海面が上昇する現象が起こっています。将来の子どもたちのためにも、少しでも排出量を減らしましょう。

〈有〉ひのでやエコライフ研究所 (<http://www.hinodaya-ecolife.com>) 2006-2015

防ごう地球温暖化【できることから始めよう】

◆日時 平成 年 月 日

◆場所 幼稚園・小学校

幼稚園	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男・女
-----	----	----	----	----	----	----	-----

学年に○をしてください

今日の授業で学んだことを地球温暖化防止にいかしましょう

	①そうしたい	②できるだけしたい	③むずかしい
(1) 冷房・暖房は必要な時だけつける			
(2) 見ていない時や他のことをする時はテレビを消す			
(3) ヘヤを出す時はあかりを消す			
(4) 冷蔵庫のとびらは、用事が終わったらずくに閉める			
(5) シャワーや水は流しっぱなしにしない			
(6) お風呂は冷めないうちに続けて入る			
(7) 食事は好き嫌いをせず、残さず食べる			
(8) ごみの少ない生活をする			
(9) ごみは住んでいるまちのルールにしたがって分ける (ビン・カン・ペットボトルなどは資源ごみに出す)			
(10) 出かけるときは水筒やマイボトルを持って行く			

今日の授業について

(1) 今日、いろいろやったことはどうでしたか？

① 楽しかった ② 普通 ③ 楽しくなかった

(2) 先生の説明はどうでしたか？

① よくわかった ② 半分ぐらいわかった ③ わかりにくかった

(3) 時間はどうでしたか？

① ちょうど良い ② 少し長すぎる ③ 短い

今日の授業で思ったこと

三重県地球温暖化防止活動推進センター

平成 27 年度 二酸化炭素排出抑制事業
地域における地球温暖化防止活動促進事業

報告書

作成 平成 28 年 2 月

〒510-0304 三重県津市河芸町上野 3258 番地
一般財団法人 三重県環境保全事業団
(三重県地球温暖化防止活動推進センター)

TEL059-245-7517 FAX059-245-7518

E-mail mccca@mec.or.jp

URL <http://www.mec.or.jp/ondan/>